



Emergency and Critical Care Operations Center (ECCOC)

# 救急・集中治療調整管理センター

センター長

渡部 広明 教授

専門分野：Acute Care Surgery、外傷学、外傷外科学、救急集中治療医学、外科学、災害医学、病院前診療学  
 資格：日本救急医学会救急科専門医・指導医、日本外科学会外科専門医・指導医、日本外傷学会外傷専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医、社会医学系専門医・指導医、日本Acute Care Surgery学会認定外科医、日本腹部救急医学会教育医、日本腹部救急医学会腹部救急認定医

1. 救急および重症管理を行う部門を統括し、部門間の調整を実施
2. 円滑な救急医療と集中治療を提供できる体制の整備
3. 効率的な救急・集中治療管理を目指した院内体制の整備

## 業務内容

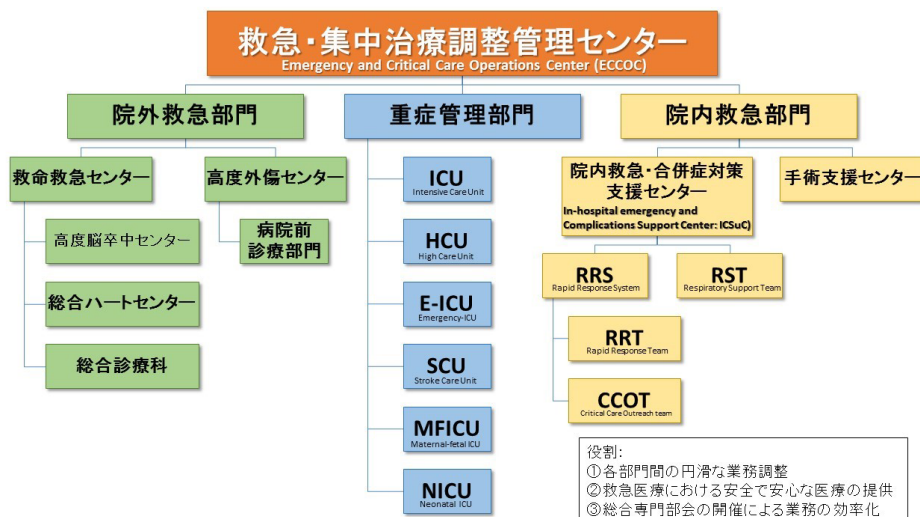
「救急・集中治療調整管理センター」(Emergency and Critical Care Operations Center: ECCOC[通称イーコック])は、各救急関連診療部門間の連携調整を図ることで、適切な救急診療を達成するための組織です。ECCOCの役割は、①各専門的救急部門間の円滑な業務の調整、②救急医療における安全で安心な医療の提供、③総合専門部会の開催による業務の効率化促進です。

ECCOCは、多様化する救急医療と集中治療に対して、各専門的救急部門が高度に連携してスムーズでシームレスな医療を提供することを目指した組織です。

## 特徴

ECCOCは大きく3つの部門から構成されます。救命救急センター、高度外傷センター、高度脳卒中センター、総合ハートセンター、総合診療科の5部門から成る「院外救急部門」、ICU(集中治療部)、HCU(ハイケアユニット管理部)、E-ICU(救命救急センター病棟)、SCU(ストロークケアユニット)、MFICU(母体胎児集中治療室)、NICU(新生児集中治療室)の6つから成る「重症管理部門」、そして院内救急・合併症対策支援センター(ICSuC)と手術支援センターの2部門から成る「院内救急部門」の3つで構成されます。

これら3部門を統括して各組織の横の連携を調整管理する役割を担うのが、ECCOCの重要ミッションとなります。ECCOCを核として院内の救急・集中治療に関わる部門を統括することで、より迅速でシームレスで安全な救急医療の提供を目指しています。



組織図

役割:  
 ①各部門間の円滑な業務調整  
 ②救急医療における安全で安心な医療の提供  
 ③総合専門部会の開催による業務の効率化

救急・集中治療調整管理センター